

大石祥之チェンバロ・コンサート

チェンバロの演奏と話：大石祥之（チェンバロ奏者）

●日時：平成 22 年 2 月 20 日（土）開演：午後 2 時（開場：午後 1 時半）

●会場：瑛蔵

演奏曲目

ヨハン・セバスチャン・バッハ（1685—1750）

★パルティータ第 1 番 変ロ長調 BWV825

フランソワ・クーブラン（1668—1733）

★クラブサン曲集第 2 巻 1716 年 第 6 オルドゥルから

優しい恋やつれ／さえずり（ロンド）／神秘的なバリケード（ロンド）

ドメニコ・スカルラッティ（1685—1757）

★ソナタ ホ短調 K394／ホ長調 K395

★ソナタ ヘ短調 K469／ヘ短調 K184

★ソナタ ホ長調 K531／イ長調 K24

大石祥之プロフィール

山形県天童市出身。山形県立山形北高等学校音楽科卒業。東京音楽大学音楽学科器楽専攻（ピアノ）卒業。同大学で大谷真美子、鷺見加寿子、弘中孝、野島稔に師事。

1994 年 第 4 回東北ショパン学生コンクール第 1 位

1995 年 第 10 回摂津音楽祭にて 21 世紀協会賞受賞

1996 年 同大学研究生。第 10 回川崎音楽賞コンクール第 2 位、ベーゼンドルファー賞受賞
渡邊順生にチェンバロ演奏を師事、丸山桂介のもとで文献研究、音楽学を学ぶ

1997 年～2002 年 財団法人ヤマハ音楽振興会東日本支部勤務

2002 年 ミラノ市立音楽院古楽科でチェンバロ、フォルテピアノ、クラヴィコード、チェンバロ、オルガン、室内楽、通奏低音を、ローディー市立音楽院でマドリガーレを中心としたイタリア初期のバロック音楽を学ぶ

2004 年 イタリア在学中、平成 16 年度文化庁芸術家在外研修員

2006 年 両音楽院卒業

ミラノを中心に各種演奏会出演。エンリコ・バイアーノら多数の教師のもとでマスタークラスで研鑽

これまで日本においても「イタリアバロックの花音」等イタリア初期バロック音楽を中心とした演奏会を数多く公演

●入場料：2000 円 ●主催：瑛蔵

●チケット取り扱い：瑛蔵 ●問い合わせ：川部（TEL090-6680-1519）